

【ネスレ日本株式会社】食品ロス削減・リサイクルに向けた取組

<商慣習の見直し（納品期限緩和 又は 賞味期限表示大括り化の取組）>

取り扱い商品（180日以上）において、賞味期限の年月表示を行っている。

<食品ロス削減・食品リサイクルの取組> ○「みんなが笑顔になる 食品ロス削減ボックス」

※以下3点は全社的な取り組みとして記載しています

- 1 安全な食品づくり…品質管理はもちろんのこと、不良品や焼却・埋め立て廃棄物ゼロを目指す
- 2 おいしさを保つ工夫…包装材や製造方法などでおいしく食べられる期間が長くなるよう工夫する
- 3 計画的な生産…需要予測と在庫モニタリングで、余剰在庫を出さないよう工夫する

「みんなが笑顔になる 食品ロス削減ボックス」

2021年6月17日、ネスレ日本株式会社とみなとく株式会社は、納品期限を超過したことで出荷される流通先が限定され、場合によっては廃棄される可能性がある「ネスカフェ」や「キットカット」などのネスレ製品を販売する無人販売機「みんなが笑顔になる 食品ロス削減ボックス」の運用を全国5か所で開始しました。この取り組みでは、飲食が可能でありながら、通常の流通ルートでの販売が困難になっている商品を消費者に販売する新たなチャネルを構築し、食品ロス削減に向けた取り組みとすることを目指しています。

また、食品ロスを削減することで、農業従事者が生産するコーヒー豆やカカオ豆などの原材料をできる限り無駄にせず、持続可能な形で消費者に商品をお届けする仕組みを作りたいと考えています。



[関連ウェブページ]

https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20210617_nestle

[お問い合わせ先]

コーポレートアフェアーズ統括部 コーポレートコミュニケーション室 (078-230-7591)

